

事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 2年3月31日

2次評価日（課長等） 2年3月31日

1 事業名	緑化推進事業			コード	13110
2 担当部課	部等	建設水道部	課等	土木課	作成者 福沢 武雄
3 事業概要	目的体系	基本目標	快適な生活を支え、住み続けたいまち		
		政策	計画的土地利用の推進	施策	計画的土地利用の推進
		予算科目	緑化推進事業費	業務委託	一部委託
		実施義務	あり（義務的・標準的的事业）	国県補助	なし
		根拠法令	なし		

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	市民、来訪者が心地よく通行できるよう、街路樹、ポケットパーク、緑地等を設置目的を考慮しながら良好な維持管理を行うとともに、市民との協働による市内緑化を推進する。		
目的	対象者	市民	
	意図	市内緑化の推進	

5 事業の実施内容	*元年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	街路、ポケットパーク、緑地等の樹木を適正に管理するとともに、ふれあい花壇づくり事業や、まちかど緑化事業等により緑化推進に努めた。 また、緑のまちづくり推進モニターを委嘱し、市内の緑化について意見交換及び岡谷湖畔公園、蚕糸公園への花植え作業を実施した。		
前年度の課題への対応	大木化する街路樹の将来を見据えた本数調整を検討する中で、長地鎌倉線街路樹整備を実施をした。今後、同様な事業推進を市内の各地で行なえるようにしたい。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）			[単位：円]
区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
① 直接事業費	5,327,644	4,427,234	3,750,782	5,204,000
経常経費	5,327,644	4,427,234	3,750,782	5,204,000
臨時的経費	0	0	0	0
* 臨時的経費の説明				
② 人件費	3,200,000	3,200,000	3,200,000	3,200,000
正規職員の人数（人）	0.40	0.40	0.40	0.40
③ 合計コスト（①+②）	8,527,644	7,627,234	6,950,782	8,404,000
前年度比		89.4%	91.1%	120.9%
財源内訳	一般財源	3,627,234	2,950,782	4,404,000
	特定財源	4,000,000	4,000,000	4,000,000
* 特定財源の説明	みどりを愛する基金			
④ コストに関する補足説明	大木・巨木化する樹木の管理費は今後増加していく。			

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	<p>(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)</p> <p>街路樹の低木管理や除草は、可能な範囲で地域住民の理解を得て協働しながら、適正な維持管理を行うが、大木化する樹木については、樹種の特性に合わせた計画的な管理が必要である。</p>
	<p>(上記の課題をふまえて2年度以降に実施する、具体的な改善の内容)</p> <p>地域住民の自主的な協力が得られるよう、実際に協働で樹木整備を行なった事例を参考に、緑化意識の高揚を啓発する。</p>
改善方法	
改善開始時期	

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による2年度の優先度 *H30年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	---	---